

事例 12

ふるさと探訪

DATA

場 所：秋田県北秋田郡鷹巣町
 実 施 者：能代工事事務所 地域づくり相談室 [TEL(0185) 52-6211]
 参 加 者：鷹巣町立鷹巣中学校1年生 24名
 実 施 日：平成12年5月23日、平成13年5月22日
 学 習 時 間：6時間

関係する分野



背景

自分達の住む地域の歴史や文化、自然への見識を高めるとともにふるさとの良さを知らせようと、総合学習の一環として「ふるさと探訪」が実施されました。生徒達が自ら計画し、自らの足で施設などを訪ね歩き、自分達の街の現在や将来を見つめ直す貴重な機会となりました。

内容

「ふるさと探訪」は1年生全員がグループに分かれ、各グループで設定したコースに従って、町内の文化施設や歴史に関する施設、自然に関する施設を訪問し、見学してあるくというものです。国土交通省能代工事事務所鷹巣出張所では、米代川に関する河川の改修、維持、管理について、説明をしました。また、実際に樋門樋管施設の見学もしました。



米代川に関して講話を受けました



樋門樋管施設の見学



説明を受けながらいろいろと想像をめぐらせる子供たち



大きな水門を目の前にして水防の大切さを実感します

ポイント

- 町内のいろいろな施設などを訪問し、説明を受けたり、インタビューするなどして、広くたくさんの知識を吸収しました。
- 生徒達が計画し、自分の足で歩き、自分の目で見て、耳で聞くことにより、街の現在や将来についての見識が深まり、意識的に考えることが出来るようになりました。

成果

河川関連事業や米代川について理解していただき、河川管理業務等における苦慮している点などを各グループそれぞれにポイントをつかんで新聞をまとめていただきました。また河川環境についても興味をもっていただき、河川愛護意識の高揚が図られました。

参加者の声

所長さんの説明が分かりやすかったのでメモがとりやすかった。
 他にも、事務所の外に出ていろいろなものの説明をしてくれた。ぼくは、ここを見学場所に入れて良かったと思いました。

(鷹巣町立鷹巣中学校 1年生)

私が一番知りたかった米代川の川の長さが分かりました。所長さんは、かなり米代川のことにくわしかったです。資料にもたくさん米代川のことがかかれていてよくわかりました。

(鷹巣町立鷹巣中学校 1年生)



各グループによる新聞の成果



大きな水門を目の前にして水防の大切さを実感します

次のステップに向けて

- 河川事業の必要性もさることながら、自然環境(河川環境)について興味をもつ生徒が多く見受けられました。今後さらに自然環境への配慮に取り組む事業や、河川環境に目を向けた事業を取り上げ、学習していくことも考えられます。